

ぷりめ〜る

14

〒661-0033 尼崎市南武庫之荘10丁目11番15号

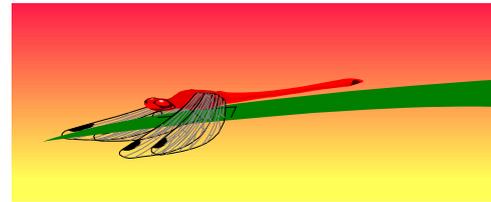
2005.11月

特定非営利活動法人 地域共生スペース ぷりば

電話(06)6433-3256 FAX(06)6433-3320

Email:puripa@nifty.com

HP:<http://hccweb1.bai.ne.jp/~hdge1101/>



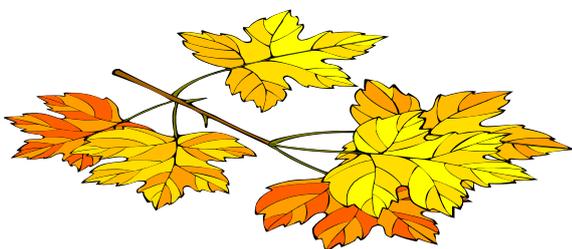
こういう活動をしていると、本当に時間に追われます。1年があっという間に過ぎます。そうして、あっという間に5年がすぎました。

ぷりばも満5才。「もう」でもないし、「まだ」でもない。続けてこられたことに、ただ、ただ、感謝です。ありがとうございます。

毎日、毎年、「あっという間に・・・」が決まり文句で、「この言葉は何にもできないことのいいわけだ!」と自分が情けなくて落ち込んでしまうことも少なくありません。

しかし、幸せやなど思うことがいくつもありまして、その中のひとつが、速い時間の流れの中でも、季節を感じられることです。「明日の天気はどないかな?」「この時季何が楽しめるやろ?」「あ一句の味やな〜」などなど・・・こういう活動をしてるからこそ。

忙しくすぎる時の中で、めぐる季節とともに皆さんとの思い出がひとつ、またひとつ記憶に残ります。さて、今年の紅葉のシーンは誰とともにわたしの記憶に残ってくれるでしょう?



ぷりば お正月の店休日

誠に勝手ながら、12/30~1/3 まで店休日とさせていただきます

◆◇お礼状◇◆

今回ぷりばは、8月28日阪神尼崎駅前で行われました『あまてらす』へ、バザー・アイスクリーム販売という形で参加をさせていただきました。不安定な天候の中での開催だったのですが、しょうがいを持った方や車椅子の方なども参加されておりました。バザー品の提供や出展品の購入など、みなさまのご協力がありこのような場へ参加ができましたことを心より感謝いたしております。また今後もこういった場への参加は積極的に行なっていき皆様方との触れ合いの場を作っていければと思っておりますので今後ともよろしくお願いたします。

ぷりば一同

国の動きはどうなっているの？！

10月9日、夜11時過ぎのテレビで、NHKア～カライブドラマ・男たちの旅路「シルバーシート」孤独な老人達が都電ジャック、というのを見た。芸術祭大賞を受賞した、山田太一脚本のこのドラマ。

1977年に放映されたのを再放送。だから、28年前になる。

このドラマの中で、ガードマン役の女優・桃井かおりらが、高齢者＝1ヶ所集中・昼間に酒を飲めない規則先行の特別養護老人ホームでの暮らしに痛く違和感を持ち、「不自然じゃないか」というセリフがあった。

自然な暮らしではない＝「ふつう」じゃない、あたりまえじゃない暮らしは、今現在はどうでしょうか？！

ここ数年前から国・自治体も脱入院・脱施設入所と語りだし、「社会の障害」で入院・入所を余儀なくしてきた入院・入所中心の障害者施策は、変りつつある。

とはいっても、来年度(2006年度)予算要求の数値を見る限り、居宅サービス予算、1,131億円。施設サービス予算、3,004億円という(10月5日社会保障審議会障害者部会報告より)。

中村社会・援護局長は同審議会でも、介護保険では在宅5:施設5なのにくらべ、支援費制度の予算配分については、在宅4:施設6で施設偏重としゃべっていた(同上、報告より)。

さて、この日は、100ページ以上にわたる資料が厚生労働省から出された。

6日には、先の衆議院解散総選挙に伴って廃案となっていた「障害者自立支援法案」が参議院の厚生労働委員会から審議され出した。共産党、社会民主党は障害者の自立を支援するものではなく、阻害するものと廃案を主張。11日には2回目の審議がなされ、10月中の参議院通過、衆議院での審議による成立。来年4月1日にスタートし、10月から新しい事業体系に移り、5年程度の期間でやりきりたいと国は考えている。

7日には、大阪で参議院厚生労働委員会による公聴会が開かれた。新聞報道によると、1割の自己負担導入に対して、不安いっぱいだという意見が続出したという(朝日新聞、8日付け朝刊)。

国会審議では、自民党議員から出された、「ALS、筋ジストロフィー、痰吸引が必要な人の不安について」の見解を求めたのに対して、大臣は、「地域で暮らしたいという思い、重度でも応えられるようにしたい」と発言。また、「支援費の自己決定・自己選択・利用者本位の理念は継承する」とも発言。社会民主党議員とのやりとりでは、「必要なサービスを削ることは絶対しないし、維持します」との、大臣発言。民主党議員とのやりとりでは、解散前の衆議院厚生労働委員会での附帯決議(2005年7月13日)は、死に体ではなく、今現在も生きているという大臣発言などがあった。

負担を言う場合、家族の所得にも負担を求めると無く、障害者本人所得で負担を考える(「決議」、3項目)。移動介護支援は、「これまでの水準を下回らないための十分な予算の確保を図ること」(同決議、5項目)等とある。私達は、やりとりが空言葉・空文句にさせないよう、目を光らせていくことが大切だ。

S・K

移送サービスについて

私たちの行っている車での送迎(いわゆる移送サービス)が、来年の4月より道路運送法80条の許可をとって新たにスタートします。何が変わるか？って言うと、基本的に今までと何も変わりません。但し、法的許可を取る事によって私たちドライバーとしての運転技術・知識はもちろん、意識の向上を求められます。利用者様をより安全に送迎出来る様今まで以上に、努めて行きますので宜しくお願いいたします。

■お願い

2ヶ月ほど前よりお知らせさせていただいておりご存知の方も多いと思いますが、予約申し込みの締め切りがこれまでの20日から15日へと変更になっております。現状、調整が長引き皆さまへのお返事が遅れ大変ご迷惑おかけしておりますのでご協力お願いいたします。ただ、これまでどおり利用施設等の予定がわからず申し込みないという方々につきましては、その旨心得ておりますのでご安心ください。

おすすめ〜る (No.3) 今回は鯖を使った料理を紹介したいと思います

サバのんにくみそ煮

材料 (4人前)

サバ・・・1匹 にんにく・・・1片 しょうが・・・1片 水・・・2カップ 酒・・・1カップ
みりん・・・大さじ2 砂糖・・・大さじ2 赤味噌・・・50g 白味噌・・・50g 刻みねぎ・・・少々

- ①、サバを3枚におろす 背骨・腹骨をとる
- ②、大きさによって4〜6等分に切る
- ③、熱めのお湯にさっとくぐらせて色が変わったらすぐ冷水に入れる
- ④、にんにくは1片ごとラップに包んでレンジで2分程チンし皮をむく
- ⑤、なべにごま油を引いて温め、にんにく・針しょうがをいれて炒めます
- ⑥、⑤の中に水・酒・みりん・砂糖・味噌をいれ煮立てたところへサバを入れる
- ⑦、落し蓋をし、沸騰すると弱火にして20〜30分コトコトと煮て皿にもり刻みねぎをちらす



■お知らせ

ぷりばも今年の9月で立ち上げから丸5年を終えることができました。この満5才を迎えることができた節目に、今までお世話になった皆様に感謝の気持ちをお返ししたく、日常生活に活かせる『講演』とみんなと一緒に楽しめる『ミニコンサート』を開催したいと思います。参加していただける方はお申し込みを電話等でお願いたします。(尚、講演の詳細と出演者につきましては現在交渉中の為、ぷりばまでお問い合わせをお願いします。)

『みなさんありがとう(仮)』

- 日時 : H17・12/18 【日曜】
場所 : 砂子1階フロア (予定)
内容 : 講演 「口腔衛生と嚥下について」 村内先生 (予定)
ミニコンサート 音楽の集い
時間 : 13:00〜16:30
参加費 : 無料
対象 : ぷりばを支援して下さった皆様 (利用者・家族・スタッフ・その他関係者)
定員 : 約50名 (車椅子の方の参加を含む)
受付 : FAX,電話にて受付。名前、人数をお教えてください。
担当 : 尾崎・井野・前川まで

活動紹介



西宮養護学校に、ミッキー＆ミニー
が遊びにきてくれました～
大興奮の一日でした！！





のじぎく兵庫国体の
マスコットはばたと
一緒に車椅子ダンス
伊丹スワンホールにて



こや池で撮りました♪